

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平3-28325

⑬ Int. Cl.⁸

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)3月20日

F 16 D 3/22

F 16 F 15/12

A 9030-3 J

8012-3 J

F 16 D 3/21

L

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全1頁)

⑮ 考案の名称 等速ジョイント

⑯ 実 願 平1-89414

⑰ 出 願 平1(1989)7月28日

⑱ 考 案 者 守 屋 正 興 愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地 豊田工機株式会社内

⑲ 出 願 人 豊田工機株式会社 愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地

⑳ 実用新案登録請求の範囲

相交わる2軸の一方に内方継手部材を設け、他方に外方継手部材を設け、これら内外両継手部材の外内周面各々に形成されたボール溝と、これらボール溝間に配された複数個のトルク伝達ボールと、前記内外両継手部材間に嵌合されたケーシングと、このケーシングと前記トルク伝達ボールの間にトルク伝達ボールを保持するためのボール保持窓とを備えた等速ジョイントにおいて、前記内外方継手部材の少なくとも一方に前記ボール溝に対応し

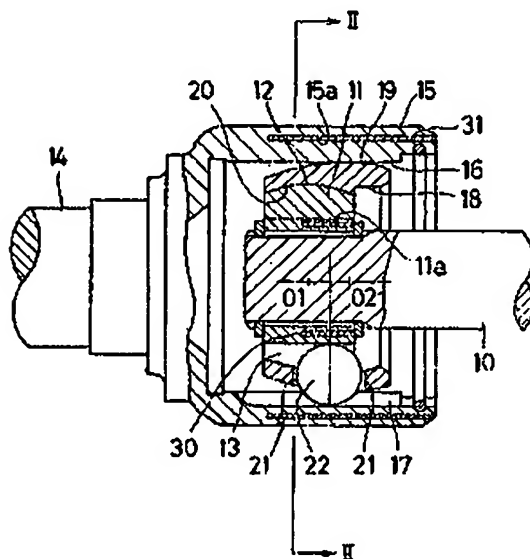
て振動吸収材を備えたことを特徴とする等速ジョイント。

㉑ 図面の簡単な説明

図面は本考案の実施例を示すもので、第1図は等速ジョイントの断面図、第2図は第1図のII-II断面図である。

11…内方継手部材、13…内ボール溝、15…外方継手部材、17…外ボール溝、18…ケーシング、21…ボール保持窓、22…ボール、30…内振動吸収材、31…外振動吸収材。

第 1 図



第 2 図

